



毎年2月の第4土曜に行っている「星まつり」が2月28日(土)夜に開催され、やま高原牧場に巨大な星が浮かび上がりました。今年の文字は「想い」でした。

巨大な星の正体は、コーヒーの空き缶の中に灯油を注ぎ、芯となるひもを垂らしたものを作りました。この作業は、ひとつの点火していくため、星はゆっくりと現れました。

祭り会場は国民宿舎わらび荘跡地で、豚汁やこんにゃくおでんの配布や、いぶき太鼓の演奏などがありました。

美しい星空と、ゆらめく炎の巨大星を見ながらのあたたかいおもてなしでした。

★平成26年度 星まつり★

2/28

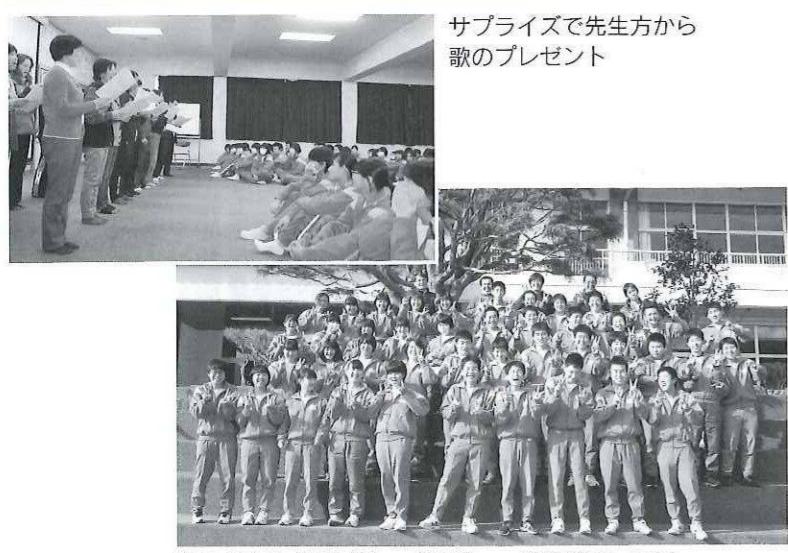


2月27日(金)、月に一度の体験プログラム「むらの学校はたけ組」でかご編み教室を開催しました。ふじづるなどのつるを使って、講師の先生に教わりながらかご編みをしました。午前中いっぱい時間を使って、それぞれの個性が光る作品が完成しました。太い木で骨組みを作つて、大きな吊しかごを作つた方、編み目を大きくしてユニークな作品を作つた方など…さまざまでした！

編み方にも皆さんの性格が出ていて、とても面白かったです。自然素材で編んだかごは、あたたかみがありますね。みなさん嬉しそうに出来上がったかごを持ち帰つていきました。

はたけ組 かご編み 教室開催しました

2/27



3月6日高山中学校で、生徒会考案の「3年生を送る会」が行われました。1・2年生の代表者から、3年生への感謝の気持ちと、これからは自分たちも先輩に負けないように頑張っていきますと意欲を伝えました。また、サプライズで先生方から「贈る言葉」のプレゼントがあり、3年生をはじめ、全校生徒が感動し、涙をっていました。とても温まる3年生を送る会でした。

高山中学校3年生を送る会

3/6



去る2月20日(金)、高山温泉「ふれあいプラザ」において、食生活改善推進連絡協議会とシルバー人材センターとの共同研修会が開催され、31名の方にご参加いただきました。この研修会は、今年で12回目の取り組みとなります。今年は、群馬県消費生活課の方を講師に招き、悪質商法について講話して頂きました。皆さん講話を関心した面持ちで聞いていました。

今回の講話を聞いて、商法のうまい話がきたら、1人で判断しないでお知り合いの方と相談して考えた方が良いと学びました。

3月1日(日)・いぶき会館にて、75歳以上の一人暮らし高齢者をお招きし、昼食サービス会を行われました。毎年、ボランティアいぶきの皆さまが、工夫を凝らし季節の食材を取り入れて、まごころ込めて振る舞っています。今年は、桃の節句にちなんで、「ちらし寿司」をはじめ、季節感のある家庭的な手料理が全9品並びました。

当日ご参加された高齢者から、「温かくて、美味しいお弁当が食べられて感激です」との声が寄せられました。また、昼食後には文化協会民踊部発表会もご覧になり、春の一日を満喫されたようですね。



3月10日、吾妻漁協の皆さんにお世話になり、幼稚園児が、五領川に三千匹ものヤマメの稚魚の放流を行いました。バケツに入れてもらつた稚魚を元気で大きくなつて」と。故郷や自然のよさを感じ、魚への思いを寄せていました。



平成26年度食改推 シルバー共同研修会開催

2/20

一人暮らし高齢者・昼食 サービスへご招待

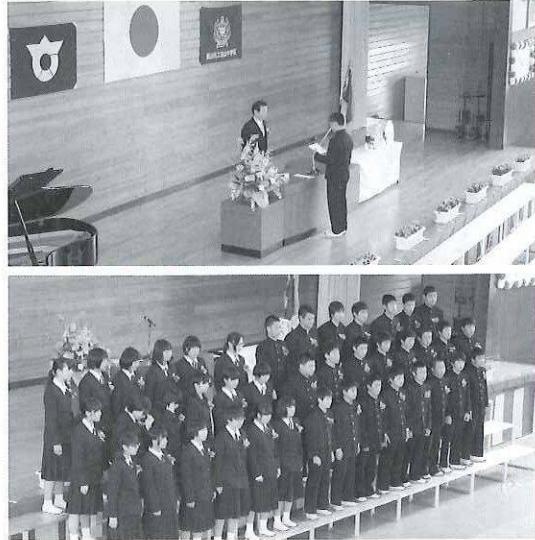
3/1

ヤマメの稚魚の 放流を行いました

3月24日 高山小学校 卒業式



3月13日 高山中学校 卒業式



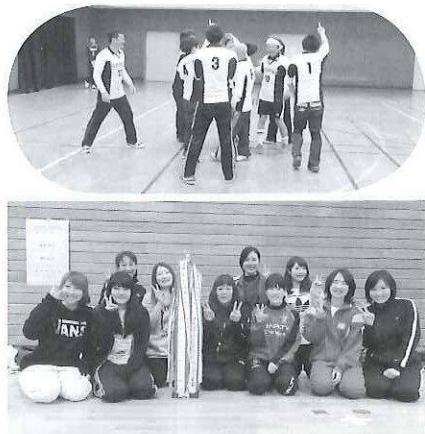
3/13・24

卒業おめでとう

スポーツ
SPORTS

3/1

村民バレー
ボーラー
大会



◎男子	○女子
●優勝●本宿分館	●優勝●原分館
※連続6度目	●準優勝●北之谷分館
●準優勝●北之谷分館	●第3位●原分館
●第3位●役原分館	役原分館

（教育委員会）

第26回村民バレーボール大会が開催されました。結果は、男子では、強烈なサーブとアタックの攻撃力が武器の本宿分館が北之谷分館との接戦を制し連続6度目の優勝。女子では、抜群の組織力とアタックをブロックする防御力を發揮した原分館が判形分館を下し20年ぶり5度目の優勝を飾りました。

【大会成績】

◎男子
●優勝●本宿分館

●準優勝●北之谷分館

●第3位●原分館

役原分館
選手・役員・関係者の皆様には、朝よりご協力をいただきありがとうございました。

（教育委員会）

みんなの広場

たかやまの文壇
(文化協会短歌部)

みちのくに春は巡れど

かたかたと雨戸をたたき吹雪く朝
温もりし床出られずにいる

梅の剪定終えし夕暮 割田 良次

伸ばす手の先に今年も月がある
小林 良教

ニコニコと笑顔ですごそ毎日を
手足とあたま上手に使い 相馬 昭典

公園のぶらんこ風が漕ぐばかり
少子化の波迫り来る郷 中野 泰枝

古樽のたが絞め直し水を張る
味噌豆ころがし煮る待ちおり
南相馬仮設四年の老女は 大津 初司

「戦争の時に比べたら平気よ」と
木村朝次郎

後藤 節子
高橋 浩志

焼野原を覚えておりし七十年
戦火逃れし写真とともに

思いきつてアルバム整理始めて
思い出つのり捨てられてしまい

花室を覗いてみればアマリリス
彩あざやかな季を告げおり

草木にわかに春を告げきぬ 岩永 幸子

冬眠のごとく過ごせし月日なり
佐藤 重夫